

# 子どもが主人公の学校づくりを!

～4/4 (金) 学級びらき学習会〈講師 坂本光男氏〉から～

## さいたま市教組情宣

さいたま市  
教職員組合  
(埼教組)

TEL 641-6763  
FAX 648-3567  
e-mail  
saisikyouso@mx2.  
et.tiki.ne.jp

2003. 4. 14(月)  
No. 2

さいたま市の教職員のみなさん、いよいよ新年度のスタートです。厳しい教育状況が続きますが、子どもたちとの出会いを大切に、希望とロマンを持って教育活動に取り組んでいきましょう。

四月四日(金)、教育評論家坂本光男氏を招いて『学級びらき学習会』が開かれました。新たに学級づくり・授業づくりを始めるに当たって示唆に富む内容でしたので、ここに紹介します。

一年間ともにごんばつていきましょう。

### なぜ疲れるのか

学校現場は忙しい。次から次へと仕事が押し寄せてきて、疲れる。疲れ切っている。そして、なぜ疲れるのか。それは、先が見えないことを無理してやっているから。何かよく分からないけど、総合やら評価規準やらと追いつまわられている。

### いつまで原点から

いつも原点からの出発・創造を考えていこう。憲法・教育基本法・子どもの権利条約を実践に生かしていこう。

- ① 主権者を育てること
  - ② 共同と自治を作ること
  - ③ 平和(暴力否定)の大切さを伝えること。
- 学校の主人公は子どもであって、決して校長ではありません。確信を持って実践していきましょう。

### 「学力」とは… 「生きる力」とは…

最近の学校現場のキーワードは、「学力」と「生きる力」。「学力」とは、関心・意欲・態度のことではないし、もちろん点数でもない。本当の学力とは、「だまされない力」＝科学的認識なんです。たとえば小泉首相の構造改革にだまされない力、「イラク戦争やむなし論」にだまされない力を育てること。

「生きる力」とは、社会の変化に主体的に対応できる力のことではないし、弱肉強食の世の中を生き抜く力のことではない。本当の生きる力とは、「ともに生きる力」＝共同と自治の力なんです。

こうしたことをふまえて今の学校の諸課題を考えていくと、何が大事で、何が問題かが見えてくるんです。



### 少人数授業

少人数授業を全面否定するわけではないが、「少人数学級」が基本盤なのです。教員もパートではなく、常勤を配置するのが基本。基本をしっかりと見定めていくことが肝心です。

### 行事

授業時数確保が声高に叫ばれています。子どもたちは楽しい行事を待っています。地域文化、学校の歴史を大切に、子どもたちの行事を守っていくことが大切です。

### 総合的な学習の時間

文科省でさえ、次の指導要領改定ではなくなるかもしれないといっている「総合」の時間。この二年間実施してきた問題点も多く出てきました。

今、総合を行うにあたってポイントとなるのは、

- ① 教科指導の発展として行うこと。
- ② 児童会・生徒会の自治活動、に役立てること。

いずれにしても、科学的系統性・地域・子どもの要求、実践の条件という三要素を考えて、各職場で工夫して実践していくことが大事です。

### 評価

評価とは何か。評価基準・規準と説明責任などと現場では混乱させられているが、評価とは子どもの事実から可能性をみることで決めることではありません。

### 奉仕活動

最近、上からの、そして押し付けの「ボランティア・奉仕活動」が行われていますが、奉仕活動が

考える時に大事な視点は、

- ① やむをえない事情がある時かどうか
- ② 自発的意志によるものかどうか

また、本来、誰がやるべきかという視点、すなわち行政の責任も視野に入れて考えていく必要があります。

### 心のノート

心というのは、条件や活動と結びついて育つものです。あの「心のノート」は、言ってしまうと戦前の「修身」です。子どもの権利条約と無縁なノートと言わざるをえません。

### 会議

職員会議での発言が減ってきています。東京の主管制度などの動きを見ると、職員会議廃止の方向が見えてきます。由々しき事態です。

要求を出すこと、要求を共同化することが、今、強く求められています。

### ★子どもを刷ますことは★

- ①朝の気分は(早寝)で決まる。
- ②自信がないなら(友達同士で見つけあって)探してみよう。
- ③勉強にあきたら(お手伝いをいっしょに)しよう。
- ④成績が下がったら(くりかえし)をするといい。
- ⑤悩みがあったら(友達)に相談するといい。
- ⑥才能は(1)割。努力が(9)割。
- ⑦明日の準備は(きょう)やろう。
- ⑧暴力・仕返しでは(平和)はつくりえない。
- ⑨いじめには(みんな)でたたかおう。
- ⑩不登校には(友達)が力になる。

## 職場の星となり、太陽となろう!

